

庁議事案書

日 付	令和7年1月14日（火）	会議種別	政策会議
事案名称	「茅ヶ崎市実施計画2030」の策定について		

1. 事案の概要

提案理由 取り組み内容	【背景・目的】 本事案は、茅ヶ崎市総合計画に定めた将来の都市像を実現するための実行計画である「茅ヶ崎市実施計画2025」の計画期間が令和7（2025）年度に終期を迎え、新たに令和8(2026)年度～12(2030)年度を計画期間とする「茅ヶ崎市実施計画2030」を策定する必要があることから、計画策定における基本的な方向性を定めるものです。 【実施計画2030 策定のポイント】 ・ 社会情勢の変化に柔軟に対応できるよう、計画策定時に設定した実施計画事務事業を硬直的に運用するのではなく、優先度をつけた上で必要性の高い実施計画事業は追加し、効果の低い実施計画事業は計画期間中であっても柔軟に見直しできる冗長性を有する計画として策定します。 ・ 実施計画事業に投資する行政経営資源を確保するため、新規事業の実施と併せて、既存事業で社会情勢や市民ニーズの変化に沿わず効果が限定的な事業は見直すこととし、見直しにあたっては茅ヶ崎市行財政経営改善戦略と連携しながら取り組みます。 ・ 令和6年度に実施した総合計画の中間評価では、施策推進の方法としての様々な個別課題や分野横断的な課題が挙げられており、実施計画2030はこれらの課題を踏まえて実施計画事業の検討を行います。 ・ 実施計画2030では、策定の考え方を早期に示し、事業の検討期間を実施計画2025の策定時より2倍程度長く確保することで、より効果的な取り組みを生み出し計画に位置付けることを目指します。 【今後のスケジュール】 策定に関する庁内説明会（2月5日）→全員協議会（報告事項）（2月13日）
審議事案等	本方向性に基づいて「茅ヶ崎市実施計画2030」を策定することについて

2. 行政計画等との関係

(1)茅ヶ崎市総合計画			
主たる政策目標	将来都市像の実現に向けた行政経営		
関連する政策目標			
(2)その他関連計画			
(3)関係法令			

事案担当	企画政策部総合政策課	内線	2512
関係部課	企画政策部行政改革推進課		

政策会議結果報告書

1 開催日	令和7年1月14日（火）
2 件名	「茅ヶ崎市実施計画2030」の策定について
3 事案担当	企画政策部総合政策課
4 関係部課	企画政策部行政改革推進課
5 出席者	☒ 市長 ☒ 副市長 ☒ 副市長 ☒ 教育長 ☒ 病院事業管理者 ☒ 出席 ☐ 欠席
6 説明者	企画政策部長 総合政策課長 課長補佐総合政策担当
7 会議結果	本案件については、一部修正することとし承認される。
8 主な意見等	* 今後の人口構成について、年齢構成別の増加率で表しているが、人数や全体数の中における割合が見えないと、本市が将来的に高齢者のみになっていくような印象を受ける。【教育長】 → 誤解が生じないよう表現を検討いたします。